



揆奮

揆奮(きふん)のいわれ

花巻城の学者松川八左衛門滋安が心魂込めて、1855年(安政元年)建設した文武の道場で1860年(万延元年)藩公から郷学の許しを受けて「揆奮場」と命名した。その後幕末まで花巻の文武の中心として多くの若者を育てた。

「揆奮」の文字は「書経」の「二百里揆文教三百奮武衛」(二百里文教を揆き、三百里武衛を奮う)からとったものである。

花巻開町四百年記念

花巻人物誌「揆奮」より引用

年頭ご挨拶



花巻商工会議所青年部

会長 渡辺 仁

新年のご挨拶を申し上げます。今年度のYEG活動は、会員企業の発展・向上を目指し、会員相互の連携を図りながら、YEGの持つ力を更に引き出したいという強い思いからスローガン「一致団結」を掲げて青年部活動に取り組んでいるところでございます。

昨年は、イーハトーブフォーラム・ツーデーマーチ事業の準備・運営に際し、先輩方の事業を継承できたこと、多数のYEGメンバーで取り組めたことはまさに「一致団結」の実践で大きな収穫があったと感じております。

一方、新規事業の一つ目としてトップリーダー研修交流会を開催し、第1回目に花巻商工会議所会頭・宮澤啓祐様、第2回目は花巻市長・上田東様のご講演を頂きました。お二方の経済人としての姿勢、花巻を良くしようという熱い思いに大きな刺激を受け、我々はまだまだ勉強しなくては、という思いを新たにしました。二つ目として就職支援教職員交流会事業は新卒者、中途採用と2回開催され、地域企業の人材確保が困難な中、雇用対策を見越し、学校担当者との交流が出来たことは、我々青年部メンバーの企業にも良い情報交換ができる企画となりました。新規事業推進委員会による会員が発表した、三つ目となる新規事業プレゼン大会も大いに盛り上がり、2月に予定しているBライン役員会と同時開催する、四つ目の武士道サミット in 花巻と共に今後の花巻YEGの柱となりうる継続事業に繋がる取り組みとなっています。

毎年恒例となっているプレミアムパーティーは前年度の体験型を継承しさらに担当委員会が趣向を凝らした結果早い時点から応募が定員を満了し、多くのカップルが成立いたしております。10月の定時総会では、平成29年度の会長、専務予定者を決定し活動の継続も順調に進んで

おります。

対外活動として、北緯40°Bライン事業では、北上YEG設営で初めてのバスケット大会を通じ、岩手・秋田の横軸の更なる交流の強化となりました。

第35回東北ブロック大会「いわて盛岡大会」には、年度当初から岩手県連各単会が力を挙げて準備と運営に携わり、花巻YEGのメンバーも多数参加致しました。

11月の兵庫県加古川市で開催された第34回全国会長研修会に今年度会長の私と次年度会長予定者と参加して参りました。平成29年度日本商工会議所青年部会長予定者として、岡山県連岡山YEG出向の吉田大輔君が決定し所信表明がありました。大変力強く、全国の次年度単会会長予定者達も改めて次年度に向けて強い意気込みを感じたと思いますし、私自身全国会長研修会に参加し、改めて残りの任期を最後まで青年部活動を全うする力を貰って帰ってきました。

この9ヶ月間私自身、貴重な経験をさせて頂き、同時に多くのことを勉強させて頂いております。会員の皆様におかれましては、本年も昨年同様各委員会活動はもとより、今期の残された事業活動に積極的に参加し、青年部活動に取り組んでいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

花巻商工会議所関係各位の皆様には、YEGに対する平素のご高配に感謝致しますと共に、本年も変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。平成29年がさらに躍動する年になりますように皆様と共にご祈念申し上げ年頭のご挨拶とさせていただきます。



平成28年度定時総会

平成28年度 花巻YEGスローガン

一致団結

YEG

★「YEG」(若き起業家集団)とは、商工会議所青年部の英語名(Young Entrepreneurs Group)の頭文字をとったもので、同時に商工会議所青年部の持つコンセプト(若さ・情熱・広い視野)を持った経営者=Youth,Energy,Generalistを表しています。

平成28年度 日本YEGスローガン

YEGベネフィット

～YEGが成長と信頼を生み
次(地)世代を支える力となる!～

会員相互の連携を密に

総務広報委員会 委員長 多田 孝年

総務広報委員会の事業としては、①役員会・総会(4月、10月)等の企画・運営、②会員名簿・名刺の作成・連絡網整備、③広報誌「揆奮」の作成・発行、④花巻YEG公式ホームページの更新・管理、⑤SNS(Facebook公式ページ)を利用した情報発信などを行っております。

特に本年は「一致団結」をスローガンに掲げ会員相互の連携を密に図るべく、例年、役員以外の会員交流の場が少なく、誰がどんな仕事をしているのかが見えない。同じ会員と仕事でも繋がりを持ちたいと言う声を活かす為に、当委員会では会員の職業を再確認し各々の仕事に繋げて頂きたいと思い、新たな欄として事業内容を追加して会員名簿を作製致しました。

また、10月18日の定時総会では、次年度会長並びに専務理事各予定者の選任が審議され皆様から無事承認を頂き、懇親会の部でも新入会員・会員同士が席に留まる事

なく親睦を図れたのではないかと思います。そして総会・各種事業を会員以外にも周知して頂く為、ホームページやFacebookを随時更新しております。

今年度も残りわずかとなりましたが、渡辺会長のもと、委員会活動を次年度にしっかり繋げて行けるよう努めて行きたいと思っております。



10月定時総会

経営者として視野を広げる 知らなかった現場を知る

経営委員会 委員長 高橋 誠

経営委員会では、2回の「就職に関する意見交換会」と、経営講演会を実施しました。会長専務はじめ岩館副会長の指導、事務局と委員皆の協力で深く感謝致します。

いま経営者にとって人材確保は深刻な課題です。委員会ではその対策として、8月の第1回では新卒者募集を、9月の第2回では中途採用をテーマに「就職に関する意見交換会」を開催しました。県内の高校・大学、国・市、



各講師とメンバーの意見交換

また民間の情報企業を招き、最新情報とノウハウを提供しました。直接に質疑できる仕組みを設けたこともあり、時間いっぱい熱いやりとりが行われました。講師陣から高い評価を得ており、



花巻における就職に関する意見交換会

継続開催を期待されています。有り難いことです。

10月の経営講演会では、経営者に必要なスキルのひとつとしてトーク力を重視、えふえむ花巻の落合放送局長を講師に迎えました。ユニークで実践的なお話に、勇気づけられた会員は多かったと思います。

経営者にとって、課題と向き合った時に、それを克服できると思えるかどうかは大きく、そのヒントを得られる企画の提供を目指しました。

会員だけが学ばばよいというものではないと思います。幹部社員などオブザーバーを歓迎し、次年度にはより多くの参加を願っております。

縁結びの場の創出 ～プレミアムパーティー～

出会い創出特別委員会 委員長 浅沼 喜久

花巻の定住人口増加を目的とし、地域の独身男女を対象として年2回プレミアムパーティを開催しております。昨年まで18回のプレミアムパーティを開催し、80組のカップルが成立しています。

今年度は11月6日に花巻市大通りのカフェ、ジョーズラウンジで開催しました。委員会メンバーでアイデアを出しあい、参加者に楽しんで頂けるよう議論を重ね準備しました。当日はジョーズラウンジの高橋亮氏に協力して頂き、パーティの前にコーヒーのバリスタ体験を行いました。参加者に4種類のコーヒーの入れ方と、香りや味の違いなどを体験して頂きました。その後のパーティも終始なごや

かな雰囲気、6組のカップルが誕生いたしました。

今回は3月5日に花巻市松園町の離れ座敷ひめかみで開催する予定になっております。和菓子作り体験やプチ茶道体験などを予定しており、参加者に楽しんで頂けるような企画になるように委員会メンバーで準備していきたいと考えております。

今後もこのプレミアムパーティが、たくさんの人と人のご縁を結ぶ場となるよう試行錯誤してまいります。このパーティにご協力頂いております皆様、委員会メンバーに感謝申し上げます。



11月のプレミアムパーティー

トップリーダーからの教えと交流

交流委員会 委員長 奥山 雅史

地元経済・行政等第一線で活躍しているリーダーを招いて、これまでの貴重な経験からその概要を学ぶとともに、交流を図りながら今後のYEG活動と各会員の経済活動の礎となる機会とすることを目的として事業を開催致しました。

7月は宮澤啓祐花巻商工会議所会頭から、「東北新幹線新花巻駅誘致」「花巻農業高校統合」を中心に、時代の流れの中での花巻を取り巻く環境の変化と、その時の経済人の選択と行動等を講演して頂きました。変化に対応するには「人脉・情報・政治」、郷土を発展させるには「努力すること・もてなす心・ホスピタリティ」が大切等、貴重な経験を伝えて頂きました。



11月の上田花巻市長の講演

11月には、上田東一花巻市長から、「花巻市の課題と今後の展望」と題し、



宮澤会頭をお迎えし、第1回研修交流会

世界情勢の中における日本の位置、花巻市の産業、人口減少に伴う街創り、インフラ整備等、多岐にわたって、市長の幅広い知見とネットワークを活かし市の行政に邁進されている状況を話して頂きました。費用対効果等も含め、いろいろな角度から広い視野で且つ深く物事を考える市長の姿勢は、各会員の事業、YEG活動を行う上で、重要な示唆を与えて頂きました。

それぞれの研修会で60名を超える参加者が大いに刺激を受け、親睦を深めることができました。今回の事業を通して、経験豊富なトップリーダーと交流できる機会の有り難さをあらためて痛感した次第です。

「揆奮」の心

拡大委員会 委員長 佐藤 観司

本年度、拡大委員会では、花巻市の商工会議所会員企業を見直し、勧誘リストを作成し、会員メンバーのもと、会員拡大をしてまいりました。

又、現在商工会議所会員ではない企業様にも積極的に勧誘を行い、会員拡大の為、活動して参りました。

日々、仕事に追われながらの拡大活動でしたが、委員会メンバーやYEGメンバーに支えていただき無事、活動が出来ました。

当委員会では会報にも引用されている「揆奮」の思いを心に刻み、新入会員やオブザーバー参加者の方々にYEG活動の場が若手経済人の大きな活動の場、まさに「揆



フレッシュ会員セミナー

奮場」となるよう今後も拡大交流委員会として、しっかりと説明責任を果たしながら活動していきたいと思えます。

最後に当委員会活動にご支援ご協力を頂きました皆様方には、御礼を申し上げるとともに、今後の新しい活動にもご理解、ご協力をお願い申し上げます。

YEGの事業が花巻の町づくりを活性化させる

新規事業推進特別委員会 委員長 岩館 光

私たち新規事業特別委員会は、昨年度の全体事業検討特別委員会で検討された新規事業の素案を基に、新たな活動を企画運営するために今年度から発足した新たな委員会です。

私たちが取り組む一つ目の事業は、12月に開催したYEG会員企業による新規事業プレゼン大会です。会員企業の事業について互いに深く理解する機会を設けることで、会員間の新規取引や企業連携を生み出す良いきっかけづくりしたいと考えています。

二つ目の事業は、YEG会員による花巻市議会傍聴を年度末に企画しています。我々花巻YEGが花巻市のまちづくり活動により一層積極的に関わるべく、市のまちづくりの方針について理解を深める必要があると考え事業を企画しました。YEG会員に加え、大学生や高校生有志といった今後まちづくりの主役となる世代の方にも広く参加を

呼びかけています。

三つ目の事業は、2月4日に、花巻市にゆかりのある偉人の新渡戸稲造をテーマとした講演会を企画しています。新渡戸稲造が100



新規事業プレゼン大会

年前に宿泊したとされる志戸平温泉にて、女優の松本莉緒さんと、めんこいテレビの工藤哲人さんを講師にお招きし、YEG会員以外に一般の方にも広く周知して開催する予定です。新渡戸稲造が伝えようとした武士道精神を学ぶことで、花巻市民として我が町の良さを発見し、花巻の魅力創造につなげたいと考えています。

来年度以降もこれらの事業を継続し、YEG活動を通じて花巻がより活発で魅力ある町になる事を期待しています。

各ブロック報告

大迫 ブロック

大迫ブロック長
藤根 常智

大迫ブロック活動は、5月のブロック例会・交流会からスタート。6月、女性会と共同の花いっぱい運動。併せて、新大橋清掃では、



大橋清掃

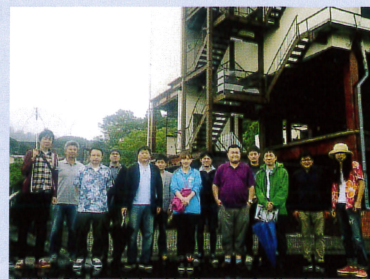
歩道や欄干・ベンチ・照明器具を清掃しました。地域イベントでは、宿場ロマン夏まつり、おおはさまワインまつり、大迫産業まつり、市日感謝祭、宿場の雛まつりに協力。9月の「全国神楽大会ハヤチネ 2016」では、積極的に運営協力をし、会場を盛り上げました。町内の保育園での夏まつりやクリスマス会などのイベントに協力、1月には餅つき訪問、2月の節分にも「鬼」役として訪問予定です。

また、青少年健全育成事業として小学生を対象に野球教室を開催し、次世代の子供達とのコ

ミュニケーションを通して世代間の交流も生まれました。

7月には被災地復興状況視察研修として、宮古観光文化交流協会の「学ぶ防災」に参加しました。渡辺会長をはじめ YEG 役員にも参加いただきました。語り部の方に、DVD 上映を交えながら、当時の出来事、現在の復興に至るまでの努力、経験という貴重なお話をいただきました。大迫ブロックメンバーにとっては青年部役員との交流にもなり、本当に貴重な一日を過ごすことが出来ました。

大迫ブロックは少人数ですが、「一致団結」して、楽しく元気良く頑張りたいと思います。



田老の震災遺構

石鳥谷 ブロック

石鳥谷ブロック長
横田 竜太

石鳥谷ブロックの活動についてご報告致します。当ブロックでは、年度初めに「平成 27 年度石鳥谷ブロック事業報告会」を行い、



イルミネーション

会員同士の交流を深めました。また、年 4 回開催されております「酒蔵まつり」への協力、毎年 8 月 13 日に行われております「石鳥谷夢まつり（花火大会）」では約 70 基の行灯の作成・設置や、各メンバーが委員会のリーダーとして、花火大会を成功させるべく活動を行いました。

10 月には「酒蔵ルミナリエ」と題しましたイルミネーションの

装飾・設置作業を行いました。11 月下旬の点灯式から 3 月中旬まで石鳥谷町を彩ります。また、12 月には毎年恒例となりました「クリスマスコンサート」を開催し、サンタクロースに扮した青年部会員より出演者や来場された子供たちにお菓子をプレゼントしました。



ブロック事業報告会

当ブロックでは今後も地域に密着し親しまれるように会員一同取り組んで参る所存です。

最後に今年も会員の皆様にとって実りの多い年でありますようにご祈念申し上げます。ありがとうございました。

東和 ブロック

東和ブロック長
佐々木 洋平

5 月、東和町出身の画家、萬鉄五郎を称えるイベント「萬鉄五郎祭」の会場準備。6 月の「花いっぱい運動」。町を華やかに



花いっぱい運動

するために、女性会の皆さんと協力し花プランターを各所に設置。7 月の「田瀬湖水まつり・水空中花火大会」での会場設置及び出店補助。後藤商店（大迫ブロック）さんに依頼し、光るおもちゃ・射的等でブロック会員一同、子供達の笑顔と共に賑やかに盛り上げました。8 月は東和町の代表的な祭り「土沢七夕まつり」。準備から運営全般に携わり、

支援参画。10 月には花巻商工会議所会員大会が東和町で行われ、会場設営や運営補助を行いました。11 月の東和産業まつりでは会場設置の他、再び後藤商店さんをお願いし、ふわふわトランポリンや射的等の出店補助を行いました。



田瀬湖水まつり

また花巻 YEG の全体時事業にも積極的に参加致しました。ブロック内ではメンバーの日程調整に苦労しましたが、その分、短時間でより密な話し合いができたと思っております。少数精鋭部隊で、今後も花巻 YEG の全体事業、他ブロックの事業、地元地域の活動に一体感をもって臨み、東和地区はもとより花巻市全体の活性化に寄与すべく活動して参ります。

花巻 ブロック

花巻ブロック長
熊谷 幸正

花巻ブロックの今年度の活動報告を致します。4 月 24 日第 4 回イーハトーヴマラソンが花巻市内で行われ、



ツーデーマーチ

花巻ブロックから 10 名がスタッフとして参加し第 3、5 給水所の設営とランナーへの給水作業を行いました。様々なトラブルに見舞われましたが、メンバーが能動的に行動し、また関係団体と連携することで運営に支障をきたすことなく携わることができました。

8 月 20、21 日の両日、第 19 回イーハトーヴの里ツーデーマーチが花巻市全域で行われ、各ブロックから準備日も含め 72 名もの参加者を頂き、コース版設置、会場設営、

配送業務等を行いました。全国から来られた大会参加者も 1189 名にものぼり、参加者からスタッフに対して称賛の声が多数寄せられた事は、メンバーが地域をおもろ心、おもてなしの心で運営に携わって頂けた賜物と存じます。しかしながら統括する上で、役割分担表、タイムスケジュール、メンバーへのアナウンス不足等、反省点もありましたので精査し来年に引き継いでまいりたいと思います。



光と音のページェント

最後になりますが、本当に多くのメンバーがお忙しい中、地域振興事業に真摯に取り組んで頂きました事、深く感謝申し上げます。来年度も花巻ブロックへのご理解、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

北緯40°Bライン出向報告

～「Bラインの意義は」を知る機会となりました～

北緯 40°B ライン連携軸推進協議会 理事 小澤 憲男

この協議会は同じ緯度に位置する、釜石・盛岡・花巻・北上・奥州・一関・宮古・大船渡・秋田・大曲・湯沢・横手で構成されております。私自身「Bラインって何?」と知識が無い中、知り合いもおらずに出向し不安ばかりの船出でしたが、参加してみると新しい人を迎えてくれる環境にありました。特に感じた事は、このBラインは、秋田の方々とも仲間になる事が出来るのが新鮮かつ貴重だと感じました。

今年度は全6回の各地での会議だけではなく、より横の繋がりを深めていき、Bラインの存在意義を深めていこうと、11/12に北上の地で単会対抗バスケットボール大会を開催しました。試合自体は激しくも、終わったらノーサイド。その後の懇親会では、「より深く相手を知る機会となった」と、



北緯40°Bライン連携軸推進協議会会長杯 第1回 バスケットボール大会

Bライン・バスケットボール大会

参加した方は実感したと思います。ちなみにチーム花巻は参加した皆様のおかげで3位になりました。

このような事業を展開していき、交流を深めていくことが次なるYEG内または仕事でのコラボレーションに繋がっていくものと感じました。これからも可能な限り関わっていき、フィードバックもしていき、頑張っていきたいと思っております。

東北ブロック大会いわて盛岡大会

専務理事 伊藤 達也

9月16日から18日までの3日間の日程で行われた「日本YEG第35回東北ブロック大会いわて盛岡大会」には、渉外担当の交流委員会、県連出向の佐々木規之副会長らが中心となり参加会員を募った結果、ここ数年では最高となる41名の参加となりました。

初日はブロック臨時総会、ブロック秋の会長会議が当青年部渡辺会長をはじめとした東北全単会会長の出席で開催されました。これには日本YEG岡村会長も「全員出席とは、さすが東北」と感激するほどでありました。翌、大会当日は親会にご支援頂き用意できた大型バスに多くの会員が乗合い会場入り。記念式典では翌年のブロック大会が青森県五所川原に決定し、その後の東北創生をテーマとした記念講演では「各地の行政主導で行われたハコ物開発の事例」が紹介され様々なケースを学びました。わんこそば大会等の4つの分科会に参加し、アイスアリーナで開催された大懇親会に会員が再集結。日本YEG岡村会長と名刺交換するなど東北中のYEG会員とも交流を深め大いに盛り上がり、懇親会終了後には10名程度が会場に残り撤収作業にも協力。大会翌日行われたBBQエクスカージョンにも参加しました。



41名で参加しました!

前泊者懇親会や大懇親会で行われた物産展では当会員数社が出展協力するなど、大会の事前準備から当日の撤収、エクスカージョンに至るまで主管県連の一員として充実した大会サポートと多くの学びを得た大会となりました。



わんこそば大会

前泊者懇親会や大懇親会で行われた物産展では当会員数社が出展協力するなど、大会の事前準備から当日の撤収、エクスカージョンに至るまで主管県連の一員として充実した大会サポートと多くの学びを得た大会となりました。

前泊者懇親会や大懇親会で行われた物産展では当会員数社が出展協力するなど、大会の事前準備から当日の撤収、エクスカージョンに至るまで主管県連の一員として充実した大会サポートと多くの学びを得た大会となりました。

前泊者懇親会や大懇親会で行われた物産展では当会員数社が出展協力するなど、大会の事前準備から当日の撤収、エクスカージョンに至るまで主管県連の一員として充実した大会サポートと多くの学びを得た大会となりました。

第34回全国会長研修会かこがわ会議

「以和為貴」

～集え!知・情・意を持った同士よ!

YEG(われら)は、さらなる一歩へ～

※「以和為貴」…和(わ)を以(も)って貴(たつ)しと為す

会長 渡辺 仁

第34回全国会長研修会が、兵庫県加古川市にて開催され、花巻YEGより、今年度、会長の私と次年度会長予定者の高橋修君の2名で参加して参りました。

かこがわ会議では、全国412単会のリーダーである会長、次年度会長予定者のYEGメンバーが集い、式典、全体研修、文科会、大懇親会を通して、互いに熱く語り合い、意見交換し合いながら、仲間との絆、信頼、全国YEGの「和」をより強固なものになったのではないかと私自身感じて参りました。

会長会議では、「商工会議所とは?」「YEGとは?」等について、全国の単会会長が各テーブルに分かれ、ディスカッションし、改めて原点に立ち戻り再確認する機会と

なりました。

YEGマニュアルの序文には【商工会議所法により運営されている「商工会議所」の活動を大きく分けると「建議・意見活動」「まちづくり事業実施活動」「地域企業振興活動」の3つに据えることが



ができます。私たちYEG会員は同時に商工会議所の一員です。まず商工会議所の一翼を担う為に、商工会議所活動をよく理解する必要があります。】と記されております。

我々花巻YEGも原点に立ち戻り、YEGの意義を再確認しながら商工会議所の一員として、また青年経済人として地域社会の発展にも寄与出来るよう、今後の活動に取り組んで参りたいと思っております。

2016年度 花巻商工会議所青年部 メンバー紹介

元会長・相談役・直前会長 会長・専務理事・監事・出向者

元会長 [岩手県連相談役]	姉帯 充志	(有)岩手ドライビングスクール 代表取締役社長
元会長	高橋 聖明	(株)花広 代表取締役専務
元会長 [Bライン理事]	松葉 孝博	松葉商店(株)・くるボン 代表取締役社長
相談役 [岩手県連理事]	高橋 潤吉	(株)伊藤組 取締役
直前会長	阿部 清久	(有)キョト自動車 代表取締役社長
会長 [岩手県連副会長]	渡辺 仁	(有)ピカット東北 取締役専務
専務理事 [岩手県連理事]	伊藤 達也	(株)伊藤工作所 代表取締役社長
監事	渡辺 正乃	(有)渡辺板金 代表取締役
監事	熊谷 雅順	(株)北極星・くまがい介護保険・社会 福祉士事務所 代表取締役
岩手県連理事 [兼総務広報副会長]	佐々木 規之	(有)セイブモータース 専務取締役
Bライン理事 [兼新規事業委員長]	岩館 光	日興電気(株) 専務取締役
Bライン理事 [兼花巻副ブロック長]	小澤 憲男	(株)小沢商店 代表取締役

総務広報委員会

副会長 [岩手県連理事]	佐々木 規之	(有)セイブモータース 専務取締役
委員長	多田 孝年	お食事処・観光釣り堀 孝和園 店長
副委員長	名須川 晋	(株)フードブレイン 代表取締役
副委員長	坂本 純一	(株)瀧田屋 取締役管理部長
	荒木田 元	花巻信用金庫本店 部長代理
	桜田 一輝	桜田接骨院 院長
	菅原 隆之	(有)菅原自動車整備工場 取締役専務
	高橋 英明	(有)東北物産 代表取締役社長
	寺澤 悟	(株)拓三建設 取締役総務部長
	晴山 純	花巻温泉(株) 係長
	山田 道宏	(有)花盛生花店 取締役専務
	石ヶ森 祥一	(株)エーデルワイン 営業部
	佐藤 祐三	(株)エーデルワイン・サポート
	松坂 宏良	松坂みそ店
	熊谷 康男	(株)亀屋 代表取締役
	柴田 晃子	ノエビア新長谷堂代理店 所長
	田村 良介	田村電機(株) 専務取締役
	柳原 淳一	(有)柳原花壇
	一ノ倉 良祐	(有)エス・ユー・エヌ
	小田島 英樹	さき織伝承館
	小原 秀晴	(有)ひだまり薬局 代表取締役

経営委員会

副会長	岩館 大輔	岩長商店
-----	-------	------

委員長	高橋 誠	高源精麦(株) 代表取締役社長
副委員長	高橋 宏彰	(株)ミッシェル 代表取締役社長
副委員長	鎌田 輝恵	えふえむ花巻(株) 営業マネージャー
	赤沼 範高	(株)赤沼商店 専務取締役
	東 佳祐	(株)東北銀行花巻支店 課長代理
	伊藤 泰晃	(株)風童社 代表取締役社長
	及川 友和	(株)新興製作所 企画財務課長
	佐々木 三恵	山里
	佐藤 誠吾	(有)サトミ塗装 専務取締役
	高中 歩	アーク(株) au ショップ花巻小舟渡
	高橋 智彦	花南水道土木(株) 代表取締役
	千葉 一甲	花巻せんべい工房
	中里 真也	Green Days 代表
	中村 琢磨	(株)岩手銀行花巻支店 支店次長
	新淵 伸彦	農事組合法人リアル 代表理事
	三國 卓郎	和同産業(株) 常務取締役
	宮澤 勝彦	(有)宮沢新聞店 代表取締役社長
[兼大迫副ブロック長]	後藤 真男	後藤商店 代表
	佐藤 和明	(企)大迫菓子センター 専務理事
	兼平 光子	(有)丸石産業 代表取締役
	菊池 清巳	菊池左官工業
	菊池 英司	きくち整骨院
	高橋 章郎	(有)アグリスト 代表取締役社長
	高橋 朋和	ジブラルタ生命保険(株) トータルライフプランコンサルタント
[兼東和ブロック長]	佐々木 洋平	佐々木醸造(株) 営業推進部課長
[兼東和副ブロック長]	大久保 浩二	(株)大久保建設 専務取締役
拡大委員会		
副会長	高橋 吉輝	(株)タカハン看板 専務取締役
委員長	佐藤 観司	丸一食品工業(株) 代表取締役社長
副委員長	佐々木 隆樹	わかば酒店
副委員長	菊池 久範	(株)日本ホームスパン
	大内 剛俊	(有)大内商店 代表取締役社長
	櫻羽場 哲也	RENT HOUSE さくら 代表
	佐々木 和宏	(有)ノーティ 代表取締役
	菅原 健太	(株)山下組 取締役
	土岐 俊介	(株)北日本銀行花巻支店 支店長代理
	藤本 満寛	(有)山愛緑化 代表取締役
	八重樫 龍士	センプー 代表
	渡辺 珠希	(株)イルデパン 店長
	伊藤 敏行	(株)伊藤電業 専務取締役
	佐藤 吉孝	(有)大迫工業 取締役
	小田嶋 玲	(有)小田嶋設備工業 専務取締役
	佐賀 博	(株)佐賀建設 専務取締役
	鮫口 美紀	居酒屋アニモ

[兼石鳥谷副ブロック長]	鈴木 淳一	(株)天ヶ森鋳金 代表取締役
	長澤 勝美	(株)長澤工務店 専務取締役
	藤原 誉	ペイント・アート藤原
	柳原 晋也	(株)ヤナギハラ 部長
	薄衣 憲一	薄衣総業
	可児 あさみ	可児司法書士事務所 所長

交流委員会

副会長	瀬川 賢孝	(株)石のセガフ 代表取締役社長
委員長	奥山 雅史	(株)おくやま 代表取締役社長
副委員長	阿部 智学	大森建築 代表
副委員長	多田 健也	(有)花巻マイカーセンター 部長
	石黒 幸一郎	(有)石黒農場 専務
	伊藤 正二郎	丸正商事(株) 代表取締役
	上田 直輝	上田土地家屋調査士事務所 土地家屋調査士
	鬼柳 一宏	(株)アイオー精密 代表取締役専務
	佐々木 遼	(有)日新自動車整備工場
	柴田 浩充	(株)ベルプラス 店舗運営部BHグループSVリーダー
	高橋 徳好	新高電気(株) 代表取締役社長
	古川 健治	アクサ生命保険(株)花巻営業所 所長
	梅津 大作	(有)梅津自動車整備工場 取締役専務
	高橋 秀司	高鉦菓子舗
	板垣 裕仁	(有)板垣工業 取締役
	後藤 栄樹	活版ディーアイ(株) 代表取締役
	高橋 和聖	(株)まるわ 取締役
	福山 智則	エムニケージ
	淵澤 美由紀	結芽工房 代表
	及川 清文	清水園芸
	藤原 正道	昭光写真館

出会い創出特別委員会

副会長	金子 哲仁	田舎料理早池峰・居酒屋かぐら 店主
委員長	浅沼 喜久	(株)北日本土地
副委員長	鍋谷 寛	中央接骨院 院長
副委員長	清水頭 聖子	ホームメイドふるかわ
	菊池 直美	(株)菊池商店
	佐藤 東大	鳥せい(有) 調理師
	佐藤 智栄	(株)サトウ精機 常務取締役
	高橋 滋	(株)星光舎 営業マネージャー
	直島 佳子	愛ヶアセンター花巻 施設長
	藤原 一之	(有)三和製作所 専務
	細川 幸夫	アントレーヴ(株) 営業本部長
	三田 正子	小山田事務所
	佐々木 一義	佐々木技建 専務
	高橋 喜和	高橋葡萄園 代表
	小川口 将史	フレッシュフーズトータス 代表

	小村田 隆市	(有)小村田機械
	高橋 隆弘	高長商店
	藤原 嘉也	(有)石鳥谷タクシー
	小田島 敬	桑の葉料理いけ田

新規事業推進特別委員会

副会長	高橋 修	(株)松屋敷 代表取締役
委員長 [兼Bライン理事]	岩館 光	日興電気(株) 専務取締役
副委員長	久保田 剛平	志戸平温泉(株) 取締役営業本部長
副委員長	坂下 尚也	ファミリー観光(株) 企画・営業部主任
	奥山 剛	(有)メガネのおくやま 専務取締役
	小田島 裕樹	成和建設(株) 取締役常務
	木村 直樹	(株)木村設計 A・T 専務取締役
	小西 弓子	ふらっと 店主
	佐々木 英親	わんこそば・食事処 嘉司屋
	嶋 哲司	(株)嶋勘商店 常務取締役
	畠山 明彦	(有)フォークフードサービス 代表取締役
	前田 毅	早池峰法律事務所
	佐藤 卓司	(株)大迫生コン 代表取締役
	畠 由広	畠建材店
	鎌田 江利子	日本郵便(株)八幡郵便局 局長
	佐々木 友光	佐々木建築
	佐々木 信行	高田工業(株) 代表取締役社長
	高橋 基輝	オリジナルワーク 代表
	田中 秀子	(有)藤原商店
[兼石鳥谷副ブロック長]	矢川 伸一	(有)矢川自動車整備工場
	小原 貴友	(有)大畑自動車整備工場
[兼東和副ブロック長]	菊池 聡	(株)リスクバスターズ総合保険事務所 専務取締役

地域振興

副会長	平賀 明	(株)ヒラガ 代表取締役
大迫ブロック長	藤根 常智	(株)藤根商店 代表取締役
大迫副ブロック長	山影 和孝	山影義一土地家屋調査士事務所
大迫副ブロック長 [兼経営委員会]	後藤 真男	後藤商店 代表
石鳥谷ブロック長	横田 竜太	(株)石鳥谷石油 代表取締役
石鳥谷副ブロック長 [兼拡大委員会]	鈴木 淳一	(株)天ヶ森鋳金 代表取締役
石鳥谷副ブロック長 [兼新規委員会]	矢川 伸一	(有)矢川自動車整備工場
東和ブロック長 [兼経営委員会]	佐々木 洋平	佐々木醸造(株) 営業推進部課長
東和副ブロック長 [兼新規委員会]	菊池 聡	(株)リスクバスターズ総合保険事務所 専務取締役
東和副ブロック長 [兼経営委員会]	大久保 浩二	(株)大久保建設 専務取締役
花巻ブロック長	熊谷 幸正	シャロン菓子店
花巻副ブロック長 [兼Bライン理事]	小澤 憲男	(株)小沢商店 代表取締役
花巻副ブロック長	城守 正	(有)セブン配送 代表取締役

※会員数 149名 (2016.12.31現在)



2017

平成29年度花巻商工会議所青年部
会長予定者 **高橋 修**

平成29年度、花巻商工会議所青年部第27代会長を務めさせていただき予定となっております、株式会社松屋敷の高橋修と申します。

平成29年度における役員人事は、花巻商工会議所青年部の未来と、そして将来は『本市において経済発展の一翼を担うであろう』と思われる期待の若手を中心に、新たな役員体制で臨みたいと考えております。

我々、商工会議所青年部の綱領の中には、『地域の経済的発展の支えとなり、新しい文化的創造をもって、豊かで住みよい郷土づくりに貢献する』と言う一文があります。これまで歴代会長を中心として築き上げてきた花巻商工会議所青年部の伝統と、そして故郷における『経済的発展の流れ』を決して止めないために、来年度は『流れる水は腐らない』と言う言葉をスローガンに掲げ、更に直前会長の思いも引き継がせていただきながら、会員一同『一致団結』して平成29年度の事業計画に取り組んで参りたいと考えております。

来年度のおきましても引き続き、親会様や歴代会長様からのご指導とご鞭撻の程を宜しくお願ひ申し上げますと共に、ご参会の皆様方にとって平成29年度が『更なる飛躍の一年』となります事をご記念申し上げ、年頭に当たっての挨拶と返させていただきます。

平成29年度
新役員紹介

平成29年4月1日～
平成30年3月31日

会長
高橋 修

〔榎松屋敷〕

直前会長
渡辺 仁

〔南ピカット東北〕

専務理事
岩館 光

〔日興電気(株)〕

花巻YEG
活動実績

1984年(昭和59年度)
11月YEG設立

1988年(昭和63年度)
第1回イーハトーブフォーラム

1990年(平成2年度)
1990まちづくりシンポジウム

1992年(平成4年度)
第11回東北ブロック大会主管

1993年(平成5年度)
創立10周年記念事業

1994年(平成6年度)
第1回ふれあい市民祭

1995年(平成7年度)
北緯40°Bライン連携軸推進協議会発足

1996年(平成8年度)
宮沢賢治誕生100年祭市街地マップ制作

1997年(平成9年度)
第1回ツデーマーチ

1998年(平成10年度)
定住促進事業実施

1999年(平成11年度)
全国会長研修会いわて花巻大会

2000年(平成12年度)
YEG2000年計画策定

2001年(平成13年度)
岩手会員大会主管

2002年(平成14年度)
ホームページリニューアル

2003年(平成15年度)
花巻地方1市3町合併勉強会&意見交換会

2004年(平成16年度)
創立20周年記念事業「佐々敦行講演会」

2005年(平成17年度)
花巻地方1市3町青年部交流会

2006年(平成18年度)
花巻地方4商工団体青年部交流事業

2007年(平成19年度)
4商工会青年部統合準備委員会設置
華麗なるプロポーズ大作戦開催

2008年(平成20年度)
商工会議所合併統合により1つの
花巻YEGとなる
改名し、「プレミアムパーティー」開催

2009年(平成21年度)
「イーハトーブフォーラム」を「ツデーマーチ」・
「光と首のページェント」2つのイベントで開催

2010年(平成22年度)
「金融勉強会」「企業訪問会」開催
ビジネスブログ「はなまきいち」を
立ち上げ

2011年(平成23年度)
事業益金を釜石YEGへ寄贈
若手・秋田のYEGと共働にて被災地支援

2012年(平成24年度)
岩手県商工会議所青年部連合会
会員大会主管
日本商工会議所青年部「故郷の
新しい風会議in花巻」開催

2013年(平成25年度)
Facebook「花巻わいいーじー」
立ち上げ

2014年(平成26年度)
創立30周年記念式典・祝賀会
記念事業「梅原真講演会」

2015年(平成27年度)
ホームページリニューアル

2016年(平成28年度)
トップリーダー研修交流会の開催
(講師:宮澤啓祐会頭、上田東一市長)
新規事業プレゼン大会の開催
就職支援者との交流会の開催

プレミアムパーティー
2017.3.5[SUN] START 13:00

詳しくはパンフレットまたは、青年部事務局まで
お問い合わせください。

日本商工会議所青年部
第36回全国大会

北海道
いわみざわ
大会

2017年
2/23[木]
～26[日]



拓け!! 今こそ魅せる YEG 開拓精神
泰山北斗

入会のご案内

花巻YEGでは、花巻市在住もしくは、花巻市内にて事業を営んでおられる方を対象に広くメンバーを募集しております。商工会議所活動を通じて花巻の発展にお力をお貸し下さい。

メンバー条件

- 年齢満20才以上50才以下の方(男女問わず)。
- 花巻商工会議所の会員又は、会員企業に所属する方。会員でなくても同時入会すれば YEG に入会できます。

「YEG に入ってよかったなあ!」と思ったこと

- YEG は「商業の発展」色を全面に出すことができ、ビジネスの情報、異業種交流やベンチャービジネス等の情報をいち早くキャッチできた。
- 地元に残らず全国的な組織。全国各地への出向ができ、同じ志を持った多くの仲間たちと出会い、事業運営の貴重な経験ができた。
- YEGの名刺1枚で普段出会うことのできな人達と出会い、仕事でのチャンスや自分自身のネットワークが作れた。

花巻商工会議所青年部事務局

岩手県花巻市花城町10-27(花巻商工会議所内)
TEL.0198-23-3381 FAX.0198-23-2324 花巻商工会議所青年部
花巻YEG HP <http://hanamaki-yeg.com/>